

第15回

供米田中学校区
地域防災大会

「自助・共助・公助の 実力増強大会」

～ 伊勢湾台風から60年、忘れた頃にやってくる災害への備え、大丈夫？～



と き 令和元年 **10月19日(土)**

8:30～12:30 (8:00受付開始)
雨天決行(警報発令時は中止となります)

ところ **供米田中学校**

体育館1,2階、運動場、格技場、特別教室等

記録誌

主催 戸田学区連絡協議会 豊治学区連絡協議会

運営協力 供米田中学校 富田高等学校 南陽高等学校 名古屋市立工芸高等学校 名古屋大学減災連携研究センター 豊治子ども会 豊治PTA 戸田消防団 豊治消防団 なかがわ災害ボランティアネットワーク 特定非営利活動法人レスキューストックヤード ひまわりの会裏千家 中川区役所 富田支所 中川警察署 中川消防署 国土交通省庄内川河川事務所 名古屋市緑政土木局・中川土木事務所 株式会社第三銀行 ジャンボエンチャョー 串崎新聞店 (一社)愛知県建設業協会 LIXILリフォームショップ山田組
その他の皆さん(敬称略・順不同)

協賛 大口屋酒店 南陽富田斎場・平安会館(敬称略・順不同)

後援 中日新聞社

企画・運営 株式会社山田組(052-301-6121)

大会案内チラシ

毎回、大会案内チラシが戸田・豊治両自治会全戸に回覧・配布され、地域には各所に大会案内ポスターも掲示されます。



表面▶



裏面▶

大会案内

- 8:00 流れ集合・受付け開始
- 8:30 展示・交流タイム体験①

公助ゾーン

公的な守り手の実力の一端をご覧ください

- 国土交通省庄内川河川事務所の「災害から命を守るために」パネル展示
- 名古屋市緑政土木局・中川土木事務所の展示・実演
- 中川警察署・消防署の活動紹介
- 中川区役所制作の伊勢湾台風災害の動画上映

共助ゾーン

地域の頼もしい守り手と交流してください

- 供米田中学校茶道部と「ひまわりの会裏千家」の皆さんによる、大好評「避難所でお抹茶接待」コーナー（準備で次第開始・品切れ御免）
- 地元串崎新聞店の発信活動
- 地域を守る戸田・豊治消防団の皆さんの活動紹介

自助ゾーン

命と財産を守る知恵と知識を得てください

- 大好評!ジャンボエンチャョの防災グッズ展示・実演コーナー
- 第三銀行の災害時預貯金相談コーナー
- LIXILリフォームショップ山田組の耐震補強相談ブース
- 株式会社山田組のこども向け防災ゲームを開催
- 災害時に役立つ竹内工業株式会社のジャッキ実演と展示コーナー
- 株式会社眞照と中日本冰糖株式会社の備蓄食品と防災グッズ紹介コーナー

- 9:30 オープニングビデオメッセージ … 福和伸夫先生（本大会アドバイザー）
開会式（歓迎の音楽・主催者挨拶・大会次第の説明など）
感謝状授与（ジャンボエンチャョさん、なかがわ災害ボランティアネットワークさんへ）
- 9:50 防災レクチャー … 気象予報士 寺尾直樹さん（NHK名古屋気象キャスター）
- 10:30 自助力確認! 全員参加の勝ち抜き防災クイズ大会と一口解説
… 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 常務理事 浦野愛さん
- 11:00 戸田・豊治両学区の区政協力委員長による防災ミニ訓話
行政・警察・消防・企業などからの防災・防犯・防火の呼びかけ
- 11:15 ~ 展示・交流タイム体験② … 前半で体験・交流できなかったブースを回る。
- ~~11:45 ~ 消防団訓練ほか運動場でのデモンストレーション 雨天のため中止~~
- 12:00 ~ 炊き出し試食体験（自助力増強の一環として当日に裏方体験も募集）
- 12:30 ~ 主催者閉会挨拶・流れ解散



司会進行はおなじみの
深谷里奈さん

ご挨拶

2019年、令和となって最初の年の秋は「水害」が全国各地で多発しました。温暖化の影響もあってか海水温が上昇して台風は威力を増し、その進路も全体に東日本方面へと移動しているように思います。

一方で我が国はじめ世界各国の気象衛星の充実のおかげもあって、台風の進路や勢力などの予測の正確性は格段に上がりました。にもかかわらず被害はなくなるばかりか、年々甚大になっている気がするの私だけでしょうか。

そう考えると、今や「災害は忘れた頃にやってくる」わけではなく、「あらかじめわかっている災害に遭う」時代になったのだと思います。

供米田学区地域防災大会は今年で15回を数える地域の自主的な防災・減災の取り組みです。毎回テーマや趣向を変えて、なにより企画・運営のお手伝いをする私たち山田組の皆が退屈しないようにしてきたつもりです。

最初は「私企業の売名行為ではないか」といった地域からの声も少し聞こえてきましたが、今では国土交通省や名古屋市、消防・警察、他企業、災害NPOなど様々な主体がこの場を利用して自分たちが取り組むさまざまな防災・減災の技やノウハウを400人以上の参加者に向けて発信する貴重な場へと成長しました。これもひとえに私たちを信頼し応援してくれた戸田・豊治両区政協力委員長さんと会場を提供して下さる名古屋市立供米田中学校の校長先生はじめ諸先生方のおかげです。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

私たちは今年を「伊勢湾台風60周年」の節目の年と位置付けて、大会テーマを昨年から二年連続となる「水害」と決めました。冒頭に記した通り、まさにそのテーマが他人事ではなく我が事として感じられる大会になったと思います。その様子的一端を本記録誌でどうぞ一読ください。

令和元年12月

株式会社山田組

代表取締役 山田 厚志



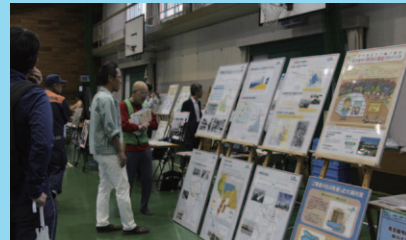
展示・交流ブース活動

今年の大会も開会式に先立って、午前8時から流れ集合として好きな時間から自由に参加できるようにしました。展示交流ブースは、NPO、行政、企業の方々の協力により、様々な防災減災の知恵や情報を得られるようにしました。

公助ゾーン



国土交通省庄内川河川事務所
～「被災地支援活動」パネル展示～



名古屋市緑政土木局・中川土木事務所
～水害から我が家とわが身を守る～



中川区役所
～過去の災害に学ぼう・DVD放映～



中川警察署
～災害復旧活動パネルの展示～

共助ゾーン



ひまわりの会裏千家・供米田中学校茶道部
～避難所でお抹茶体験～



串崎新聞店
～中日新聞の防災貢献～

公助・共助ゾーン



中川消防署＋戸田・豊治消防団
～AED・応急手当体験～

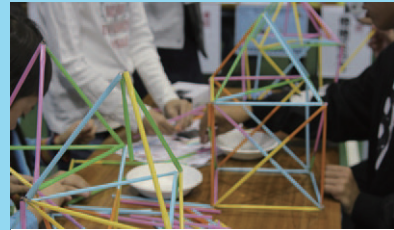
自助ゾーン



ジャンボエンチョー
～論より実物、防災グッズ紹介～



株式会社第三銀行
～災害時のお金の相談コーナー～



LIXILリフォームショップ山田組
～ストローハウス工作～



株式会社眞照+中日本水糖株式会社
～初お目見え、防災グッズ紹介～



竹内工業株式会社
～力持ちジャッキの実演展示～



株式会社山田組
～子ども防災体験ゲーム～

開会式

午前9時30分、恒例となっている供米田中学校音楽部の素晴らしい演奏と校歌斉唱、主催者を代表して豊治学区区政協力委員会の坂野委員長から力強い挨拶があり、その後、大会アドバイザーである福和先生のビデオメッセージが紹介されました。



豊治学区区政協力委員会
坂野委員長

ゲストコメンテーターのお話

防災レクチャー

NHKお天気キャスターの寺尾直樹さん。直前までテレビで台風情報を伝える役目を果たされて、休む間もなく供米田まで駆けつけていただきました。寺尾さんの臨場感あふれるお話に会場は静まり、「お天気情報を有効に活用して災害への備えを」との呼びかけに深く頷(うなず)く参加者が多く見られたことが大変印象的でした。



NHK名古屋気象キャスター
寺尾 直樹さん

自助力確認！ 全員参加の勝ち抜き防災クイズ大会と一口解説

寺尾さんによる防災レクチャーに続いて認定特定非営利法人レスキューストックヤード常任理事の浦野愛さんが登場。浦野さんは大会数日前の台風19号の被災地から直接駆けつけてくださいました。その浦野さんが解説役となって司会の深谷さんの進行で「全員参加の勝ち抜き防災クイズ大会」が開催されました。

正面スクリーンに映し出される二択問題に会場の皆さんは両手を使って大きく「〇×」をつかって回答。正解発表のたびに歓声が上がって楽しく防災の知恵を学ぶ格好の機会になりました。



レスキューストックヤード
常務理事 浦野 愛さん

防災ミニ講座

今回の大会に出展していただいた行政・企業の皆さんと地元の戸田・豊治両区政協力委員長さんによる「これだけは伝えたい！防災リレートーク」では、それぞれの防災・減災の取り組みの紹介や災害への備えの呼びかけを発信していただきました。



炊き出し試食体験

残念ながら天候の影響で恒例の地元消防団による放水訓練はやむなく中止。プログラムの最後は毎回大好評の「炊き出し試食体験」です。今年も「なかがわ災害ボランティアネットワーク」の皆さん指導の下、地元のご婦人方に加えて高校生有志や先生ほか多くの皆さんが協力して美味しい非常食を用意してくださいました。



閉会式

炊き出し体験試食に続いて、大会の最後に主催者を代表して 戸田学区区政協力委員会の後藤委員長 から、「この大会で学んだことを日頃からの家族や地域の備えに活かしてください。」と閉会の挨拶がありました。皆さん、お疲れさまでした。

報道そのほか

新聞報道

建通新聞掲載記事(2019年10月29日)

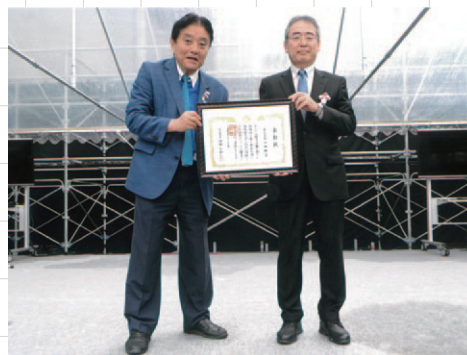


行政、地元企業関係者が多数参加した。15回目となる今回は、伊勢湾台風が発生して60年目ということもあり、「災害は忘れた頃にやってくる」をテーマに自助7割・共助2割を確認する機会とした。当日は雨の影響で消防団放水訓練は中止となったが、体育館では、災害から命を守るためのパネル展示、ストロークハウスづくりなど多くの展示・交流ブースを設けた。また、体験気象予報士の寺尾直樹氏による防災レクチャーやレスキューストックヤードの浦野愛常務理事によるクイズ大会などが行われた。昼からは炊き出しも行い、参加者に振る舞われた。

山田組の企画・運営で防災大会
戸田学区連絡協議会と豊治学区連絡協議会が主催し、山田組(山田厚志社長)が企画・運営を担当する「自助・共助・公助の実力増強大会」が19日、名古屋市中川区の供米田中学校で開催された。写真:地域住民、学生、災害ボランティア団体、



毎年、大会終了後に会場の供米田中学校に参加者有志による寄付金と当社からのお礼を合わせてお届けしています。



地域防災当日の10月19日午後、「地域防災活動の継続的な取り組み」に対して、河村たかし名古屋市長より「市長表彰状」が授与されました。



YAMADAGUMI
SPIRITS

株式会社山田組 問い合わせ

〒454-0962 名古屋市中川区戸田五丁目1213番地 TEL (052)301-6121 FAX (052)303-2715
URL www.yamadagumi.jp E-MAIL kanribu@yamadagumi.jp